

健康ウォッチング

東陽病院 副院長 伊藤 文憲

胆石症について(1)

横芝町の皆さん今日は。

今回は胆石のお話です。胆石とは胆道系に発生する結石のことを言います。胆道系は肝臓から胆汁を十二指腸に排出する通路であり、肝臓内の肝内胆管と左右の胆管が合流した総胆管及び胆汁を濃縮する器官である胆嚢から出来ています。結石の存在する部位により肝内胆石、胆管胆石、胆嚢胆石と呼ばれます。

肝内胆石だけでは症状は少なく、健康診断の際に指摘されて肝内の腫瘍との鑑別が問題となります。これに反して、胆管胆石はかなりの症状を起します。黄疸や腹痛が起こり、感染を合併して胆管炎となり高熱がみられます。早期診断と適切な治療が必要です。一方、胆嚢内の胆石のみでは大半は症状がなく、いわゆる無症状胆石と呼ばれています。

しかし、結石が胆嚢の入り口に詰まってしまうと急性胆嚢炎となり、腹痛や発熱をとめない、診断が遅れると重症になります。

今回は、胆嚢胆石の診断と治療について述べます。健康診断の超音波検査で胆嚢は約5%に所見がみられます。結石や慢性胆嚢炎、ポリープ、悪性腫瘍等です。胆嚢結石の大半は症状がありませんが、ポリープや胆嚢癌等との鑑別が重要です。超音波検査にて診断し、CT検査やMRI検査等により鑑別します。内視鏡を使った胆管造影により胆道系との関係が明らかになります。悪性の可能性が無く無症状の場合は、経過観察となり6、12月毎に肝機能検査や超音波検査をします。軽度の腹痛や、右の脇腹の違和感等がみられる場合には胆汁の流れを改善する薬を内服します。発作的にかなりの痛みがある場合には結石をとらなければ症状は改善しません。いろいろな方法があります。1cm以下の小さな結石では胆石溶解療法があります。薬を4ヶ月以上にわたって内服します。結石の種類によっては30%

40%に有効との報告もあります。結石が2、3cmの場合には強力な超音波を用いた体外衝撃波装置により結石を壊す治療法もあります。手術の必要はありませんが、大学病院や結石専門の病院に行かなければなりません。

急性胆嚢炎は、抗生物質の投与にて治療することが多いのですが、重症では緊急手術が必要です。しかし、全身状態の不良な場合、高齢者や他の臓器に障害のある時には胆嚢内にカテーテルを入れて炎症を改善する方法が有用です。急性の炎症がとれた後に手術を行うことが一般的です。今は腹腔鏡を使った胆嚢摘出術が普及しており、お腹に大きな傷を残すことなく手術ができます。東陽病院の外科でも可能です。

このように胆嚢胆石にはいろいろな治療法がありますので腹痛、発熱等の症状がみられたら消化器の専門医を受診して適切な治療法を選択することが大切です。

「母親学級」を開催します
とき 10月25日(金)

午後2時から

場所 東陽病院
対象 制限はありません

文芸

俳句

空蟬や木漏れ日散らす遊歩道

浅野 茂子

売店の閉ざされいるや蟬時雨

伊藤 敬子

蟬生る幹に命の夢のこし

池田 逸子

片陰の寺町通り坂の町

岡田 雅美

筒袖の野良着干さるる夏の月

勝又 和徳

駅広場祭囃子の音に踊る

向後 寛

水音の涼しき聞きて山の宿

鈴木 繁子

面影をしのぶ遺影や盆の棚

若梅あやめ

母迎ふ盆提灯の燈しけり

渡部 和秋

熱風も稲田を渡る蒼となる

渡邊 栄子

虹立つや明日の旅路は晴れるやら

鈴木 草庵

短歌

極寒の地なる礼文に咲く花は
丈の短くなべて慎し

吉岡 信子

熊さんの御輿を担ぐ幼らに
老人ホームの老いら喜ぶ

池田 春江

臥す我を見舞ふとけふは息子来ぬ
千と千尋のビデオを苞に

田崎 尚美

古い二人何を語るや楽しげに
頷き笑ひ遊歩道ゆく

真家ふじ子

逝く時は何患ひて果てるかと
思ふ時あり病む身となりて

永藤 滋

大空に昂る星を仰ぎあつ
立秋迎へしやはらぐ風に

宇井 ちい

せせらぎの音をおりおりかき消して
深き木立に蟬の鳴きたつ

佐瀬 初音

旅をせし伊豆大島に種採りし
浜木綿咲きぬ一四年経て

西山満里子

溶岩の樹海に生ふる木木はみな
あらはにその根むき出しゐたり

鈴木 やす

力走の足にボールを引き寄せて
強きひと蹴りゴールに入る

押尾 輝子

雷雨去り晴れゆく利根の芦群に
よしきりが鳴くところ変えつつ

萩原 信一

石垣にご近所どうしが腰をかけ
坂田の花火の爆する見てあつ

斎藤つね子

